

# 上条 報告

## Kamijo report

甲州市教育委員会

第151号 令和3年12月 紅葉も終わり、冬景色になってきましたね。日増しに寒くなってきました。 さて、上条では今年も無事ダイコンの収穫イベントを開催することができました。 今回は 100 名を超える多くの方にお越しいただきました!イベント企画から 準備、当日の運営、片付けまで皆さん大変お疲れ様でした。

#### 

令和3年11月3日(水・祝)、爽やかな秋晴れのもと上条集落見学会と上条を活性化する会主催のダイコン収穫体験会と野菜の販売会が開催されました。市内外より子どもから大人まで100名を超える多くの方にお越しいただきました。

上条集落見学会では、福蔵院清雲住職からご説明をいただきながら、不動明王像や木喰白道作の百体 仏などを見学させていただきました。また、福蔵院ではダイコン収穫体験会の日だけの特別な御朱印が 拝受することができました。福蔵院の他金井加里神社、観音堂、もしもしの家を見学しました。

上条農園では、上条を活性化する会の皆さんが中心となって育てたダイコンの収穫体験会が盛大に開催されました。会の方から収穫のアドバイスをいただきながら、参加者の方々は両手に抱えるほどの立派なダイコンを収穫していきました。

また、野菜の販売会場では集落の方々が集まり、白菜やアカネダイコン、インゲン、カブ、ナス、ピーマンなどの野菜、リンゴ、キウイなど果物の販売会が行われました。紅葉で色づく上条集落の景色、集落で丹精込めてつくられた農産物、秋の上条集落を満喫するひとときとなりました。



















## 祝 上条を活性化する会「農水産業功績者表彰 受賞!

令和3年10月14日(木)、山梨県 JA 会館にて開催された山梨県主催「第68回山梨県農業まつり式典」において、「上条を活性化する会」が農水産業功績者表彰(むらづくり部門)を受賞しました。この賞は、農水産業の振興発展のため、技術・経営・育成等について他の模範となる個人・団体を表彰するものです。

「上条を活性化する会」は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている上条地区の活性化を図るため、平成29年(2017)地域住民の有志が集まり発足しました。

地域の農地を活用して野菜栽培や農業体験、収穫祭のイベントを定期的に開催し、参加者との交流を深めるなど都市農村交流に尽力してきたこと、農業者だけでなく地域住民や行政を巻き込んで自発的に取り組んでいる姿勢が評価されました。

上条を活性化する会の皆さま おめでとうございます。





■上条を活性化する会 中村朝幸 会長

### お家で学ぼう!上条集落 vol.4

「お家で学ぼう!上条集落」は、上条集落はもちろん!地域に関わる歴史や文化などわかりやすく解説していきます!vol.4は、金剛山福蔵院についてご紹介します。

福蔵院は、弘法大師空海が開いた真言宗の智山派に属し、本尊を十一面観世音菩薩、山号、院号、寺号は大聖金剛山福蔵院降魔寺と伝えられます。

古くは甲斐源氏安田義定の館跡とも伝承があり、平安時代末期に黒川金山の採取祈誓の尊像として創られ信仰された不動明王を寺領内に残すことから、平安時代末期の建立とされています。

15 世紀までは黒川金山は修験者(山伏)の道場の場でもありましたが、福蔵院も古くから修験の寺でした。そのため密教行者、修験者が信仰した十一面観世音菩薩が祀られています。

令和3年11月3日、福蔵院清雲住職よりダイコン収穫祭のみの限定御朱印が授与されました。 大聖歓喜天(聖天)とは、ヒンドゥー教のガネーシャを起源に持つ仏様です。完全秘仏となることが多く、十一面観音菩薩が近くに必ず祀らわれています。福蔵院の聖天さまも不動明王の後方の部屋に聖天壇を構えられていますが、その厨子は公開されることはありません。

聖天さまのお供物は「ダイコン」だそうです! ダイコンは体内の毒素を中和して消化を助ける 働きがありますが、「清浄」「健康良縁」を表し、 聖天さまのご供養には欠かせないお供物とされ ています。功徳は、家内安全・商売繁盛・夫婦和 合・恋愛成就などあります。



■金剛山福蔵院本堂



■不動明王立像(市指定文化財)



■限定御朱印



■お供物



Vol. 3 では原の京鍛冶遺構について紹介しました。過去の「上条報告」はこちらからご覧ください♪